

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	私たちの消費生活 (4)	・購入方法や支払方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・物資・サービスの選択に必要な情報を活用して考え、工夫できる。	・物資・サービスについて理解している。(知) ・売買契約の仕組みについて理解している。(知) ・購入・支払い方法の特徴を理解している。(知) ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。(知) ・消費者被害の背景とその対応を理解している。(知) ・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。(知)	・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態) ・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。(態) ・商品（物資・サービス）の選択について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、実践しようとしている。(態)
7 8	責任ある消費者になるために (2)	・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解する。 ・身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫する。	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。(知) ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。(知)	・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定し、考え工夫している。 ・自立した消費者としての社会や環境に配慮した生活について問題を見いだして課題を設定している。	・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9 10 11 12 1	幼児の生活と家族 (9)	・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解する。 ・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解する。 ・ 幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫する。	・ 幼い頃を振り返り、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知) ・ 幼児の体と心の発達の特徴について理解している。(知) ・ 幼児の発達と生活の特徴について理解している。(知) ・ 幼児の発達と生活の特徴について理解している。(知) ・ 子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知) ・ 幼児にとっての遊びの意義について理解している。(知) ・ 幼児との関わり方について理解している。(知) ・ 幼児との関わり方について理解している。(知) ・ 子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。(知)	・ 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・ 家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。	・ 幼児の観察について、工夫し創造し、実践しようとしている。(態) ・ 幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む方法を考えている。 ・ 家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2 3	これからの家族と地域（2.5）	・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫すること。	・高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。（知） ・介護など高齢者との関わり方について理解している。（知） ・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。（知） ・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。（思）	・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。